



国民の森林・国有林

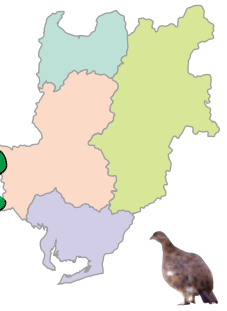
林野庁  
中部森林管理局

〒380-8575長野市大字栗田715-5  
☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

# 中部の森林



## 6月号

メールマガジン登録で本誌記事や観光情報のデジタル版を毎月お送りします。  
登録サイト：<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>



### ヘリ出動！ ～空飛ぶ森林土木マン～

山腹崩壊の発生に係るヘリ調査（林野庁 中部森林管理局 中信森林管理署）

### 主な項目

- 本局のトピックス（山腹崩壊の発生に係るヘリ調査の実施について～ほか） … P1
- 各地からのたより（地域のNPO法人と協力し保安林整備を実施～ほか） …… P8
- 森林のお仕事紹介コーナー
  - ・「森林官からの便り」（中信森林管理署 上高地森林事務所） …………… P9
  - ・「森林・林業界からの便り」（南ひだ森林組合） …………… P10
- ☆ シリーズ「お役に立ちます 国有林」第2回
  - ・災害発生時におけるヘリコプターによる迅速な調査（企画調整課） …………… P11
- ☆ 連載「木曾式伐木運材図会」の解説（第2回） …………… P12
- シリーズ「ご当地自慢」（名古屋事務所「熱田区の史跡」） …………… P13
- 各地からの花だより／編集長だより …………… P14



四月下旬以降、長野県中部や岐阜県飛騨地方を震源とする地震



令和 2 年 5 月 29 日：ヘリコプターに乗り込み調査に向かう様子

山腹崩壊の発生に係るヘリ調査の実施について（ヘリコプターによる上空からの調査報告）

【治山課】

中部森林管理局では、地域住民の皆様への「安全・安心への貢献」の一環として、大規模な山地災害が発生した際、国有林の有無にかかわらず、県や市町村等とのヘリコプターでの合同調査や森林土木技術者の派遣等により、被災地の早期復旧に向けた支援を行うこととしています。

が頻発しており、地震が原因と推測される山腹崩壊や雪崩、河川の白濁等が発生していることから、中部森林管理局は、民有林を含め国有林の被害状況を把握し、地域住民の皆様へ正確な情報を提供する観点から、五月二十九日及び三十日に地元市町村と合同でヘリコプターによる上空からの調査を実施しました。



令和 2 年 5 月 29 日：ヘリコプター機内から山腹崩壊などをカメラ撮影する様子

五月二十九日は、河川の白濁、山腹崩壊、雪崩の状況について上空から目視調査しました。河川の白濁については、長野県白馬村



令和 2 年 5 月 29 日撮影：安曇野市中房国有林（糠沢）の山腹崩壊

白馬山国有林内の湯ノ入沢上流域の温泉地近くに、白濁の発生源と思われる灰白色の既存崩壊地を確認しました。山腹崩壊については、安曇野市中房国有林内の糠沢に、既存の崩壊地の拡大を確認しましたが、崩壊土砂は斜面下部に堆積した状態で下流への土砂流出や河道閉塞は確認されませんでした。雪崩については、松本市上高地国有林内の残雪上に雪崩の痕跡が確認されました。いずれの箇所についても、すぐに山地災害につながる可能性は低いものと考えていますが、今後とも状況の変化を注視してまいります。



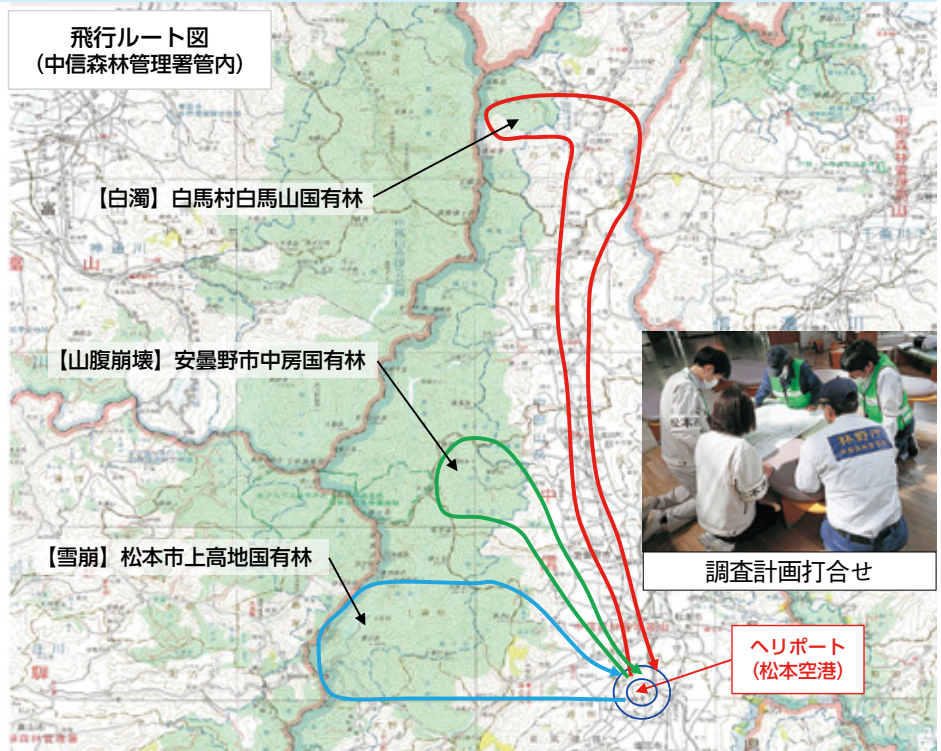
令和 2 年 5 月 30 日撮影：松本市上高地国有林（六百沢）治山ダムが崩落土砂を捕捉

五月三十日は、松本市安曇地区上高地において、山腹崩壊の発生状況について上空から目視調査したところ、岳沢、徳沢、明神、白沢、六百沢で山腹崩壊が六箇所確認されましたが、土石流や河道閉塞は確認されませんでした。今後、状況の変化を注視しつつ、専門家の助言も得ながら必要な対応を検討してまいります。また、上高地地域の重要な避難路となっており、落石で通行止となっている治山運搬路については、早々に調査し、開通工事を行ったところで



白濁・山腹崩壊・雪崩の発生に係るヘリ調査(5月29日)の実施について(概要)

1. 調査実施日：令和2年5月29日(金)
2. 調査場所：【白濁】長野県白馬村白馬山国有林(湯ノ入沢)、【山腹崩壊】長野県安曇野市<sup>ナカフサ</sup>中房国有林(糠沢)、<sup>ヌカザワ</sup>【雪崩】長野県松本市上高地国有林(岳沢)
3. 調査機関：林野庁中部森林管理局
4. 調査者：林野庁中部森林管理局、松本市
5. 調査概要：上空からの目視調査の結果、白濁、山腹崩壊、雪崩の痕跡が確認されました。(計3回のフライトを実施)

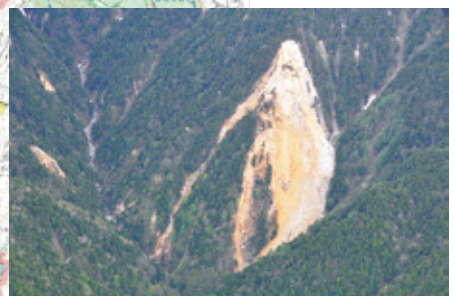
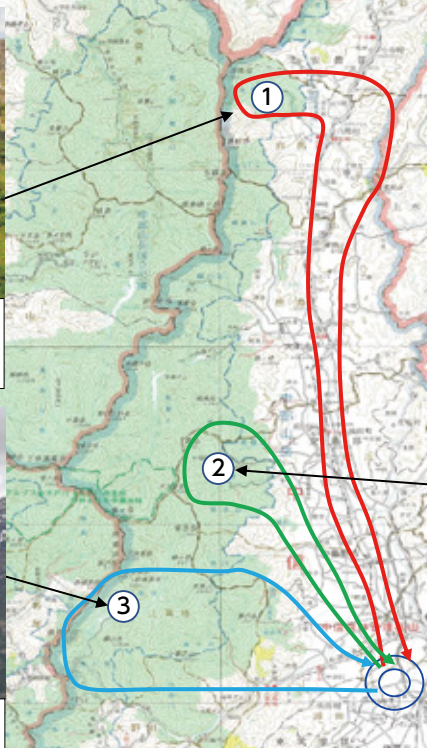


白濁・山腹崩壊・雪崩の発生に係るヘリ調査(5月29日)の実施について(具体の状況)

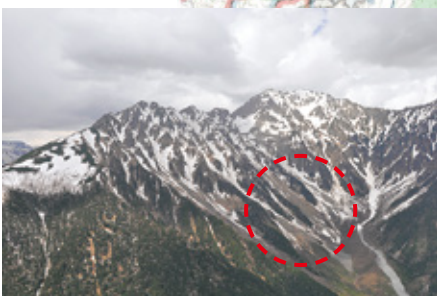
- ①【白濁】白濁の発生源と思われる湯ノ入沢上流域の温泉地近くにおいて、灰白色の既存崩壊地を確認しました。
  - ②【山腹崩壊】既存の崩壊地が拡大し、崩壊土砂は斜面下部に堆積した状態です。下流への土砂流出や河道閉塞は確認されていません。当該崩壊地から下流の県道槍ヶ岳矢村線まで約2kmの距離があり、その間に治山ダム12基を設置済みです。
  - ③【雪崩】上高地岳沢の残雪上に雪崩の痕跡が確認されました。
- ①～③ 何れの箇所についても、すぐに山地災害につながる可能性は低いものと考えていますが、今後とも状況の変化を注視してまいります。



① 【白濁】白馬村白馬山国有林 (湯ノ入沢)



② 【山腹崩壊】安曇野市中房国有林 (糠沢)



③ 【雪崩】松本市上高地国有林 (岳沢)



山腹崩壊の発生に係るヘリ調査(5月30日)の実施について(概要)

1. 調査実施日：令和 2 年 5 月 30 日(土)
2. 調査場所：長野県松本市安曇地区(上高地)
3. 調査機関：林野庁中部森林管理局
4. 調査者：林野庁中部森林管理局、松本市
5. 調査概要：上空からの目視調査の結果、山腹崩壊が確認されました。(1回のフライトを実施)
6. その他：地域の重要な避難路となっており、落石による通行止となっている治山運搬路については、早急に調査のうえ、開通工事を行います。



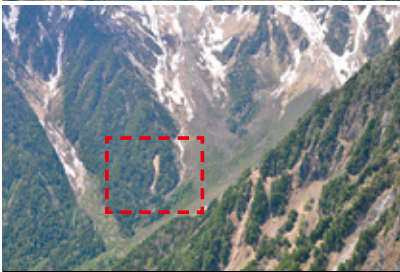
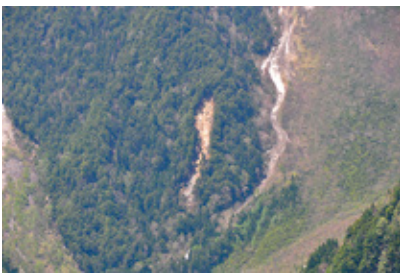
調査実施状況

調査計画打合せ

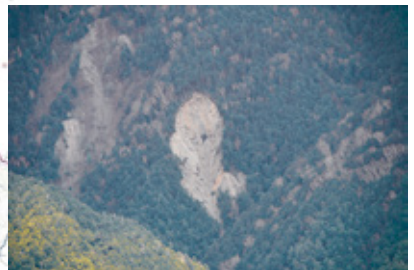
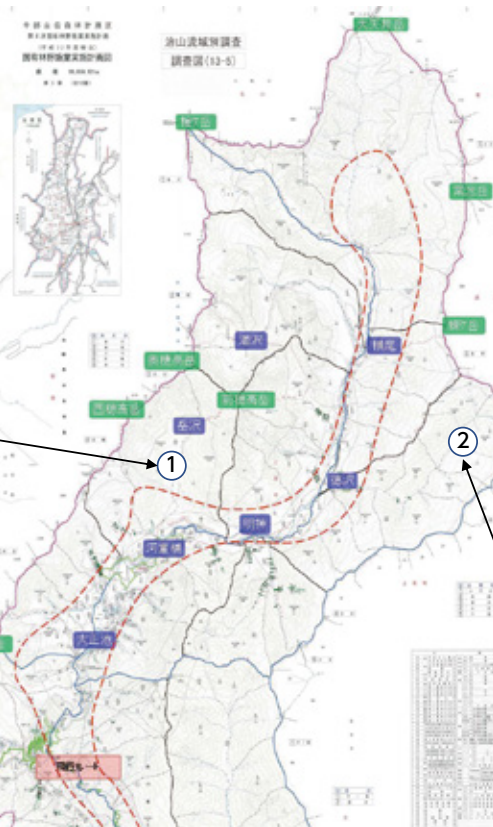
ヘリポート  
(松本空港)

山腹崩壊の発生に係るヘリ調査(5月30日)の実施について(具体の状況 1/3)

松本市安曇地区(上高地)において、山腹崩壊が確認されました。なお、土石流の発生や河道閉塞は確認されませんでした。  
①～② 今後、状況の変化を注視しつつ、専門家の助言も得ながら必要な対応を検討してまいります。



①松本市上高地国有林 (岳沢)



②松本市上高地国有林 (徳沢)

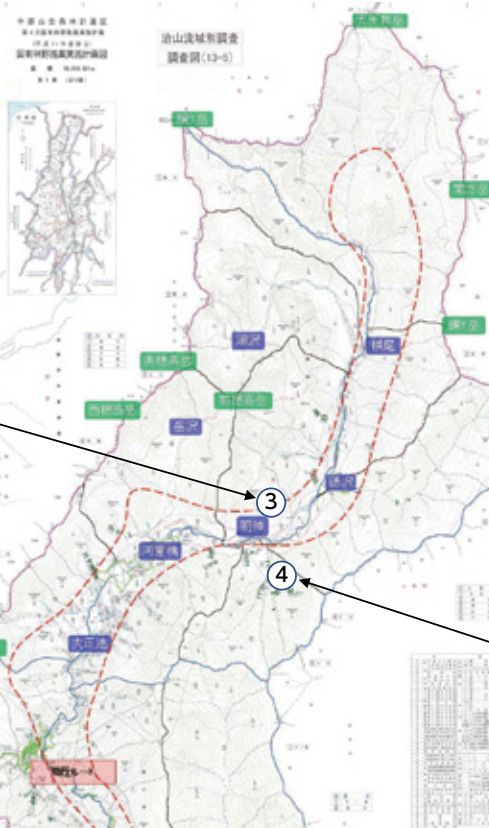


山腹崩壊の発生に係るヘリ調査(5月30日)の実施について(具体の状況 2/3)

松本市安曇地区(上高地)において、山腹崩壊が確認されました。なお、土石流の発生や河道閉塞は確認されませんでした。  
③～④ 今後、状況の変化を注視しつつ、専門家の助言も得ながら必要な対応を検討してまいります。



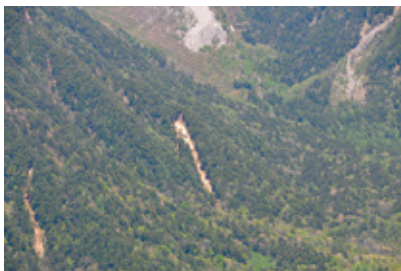
③松本市上高地国有林 (明神) ミョウジン



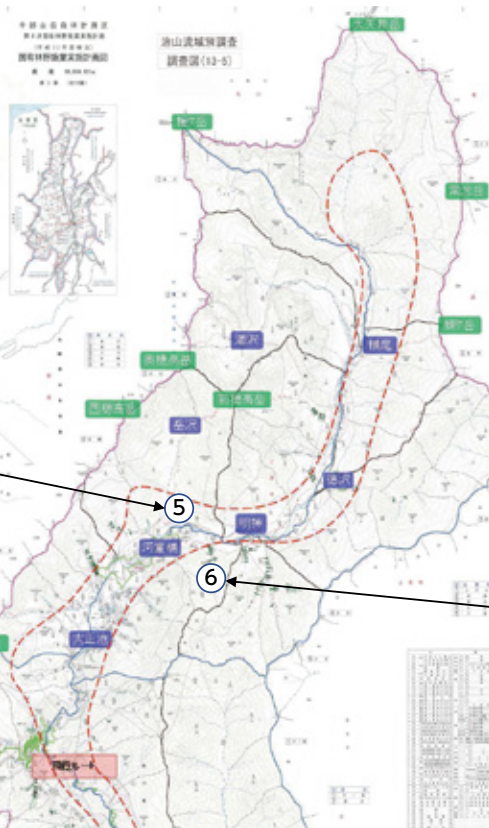
④松本市上高地国有林 (白沢) シラスワ

山腹崩壊の発生に係るヘリ調査(5月30日)の実施について(具体の状況 3/3)

松本市安曇地区(上高地)において、山腹崩壊が確認されました。なお、土石流の発生や河道閉塞は確認されませんでした。  
⑤～⑥ 今後、状況の変化を注視しつつ、専門家の助言も得ながら必要な対応を検討してまいります。



⑤松本市上高地国有林 (岳沢) ダケサワ



⑥松本市上高地国有林 (六百沢) ロックバクサワ



木材市場と連携した

特殊な寸法や品質の木材の供給

【資源活用課】

中部森林管理局では、令和二年五月から、公共建築物や神社仏閣などの建築に必要となる特殊な寸法や品質の木材を円滑に供給するため、木材市場を通じて広く情報を収集し、充実する高齢級人工林の資源を活かして需要に応じた円滑な供給を行います。

背景

公共建築物や神社仏閣など住宅以外の建築においては、需要者の要望に応じた規格の製材品が用いられ、特殊な寸法や品質の丸太が必要になることがあります。しかし、こうした丸太は一般に流通しておらず、木材市場でも簡単には調達できません。

一方で、国内の森林資源は充実し、天然林と同様の品質を持つ木材が生産できる高齢級の人工林からの大径材や長尺材の潜在的な供給力が高まっています。

内容

こうした背景から、大径材や長尺材など特殊な木材の需要について木材市場を通じて広く情報を収集し、需要に応じた生産と販売を行うことにしました。

① 特殊な寸法や品質の丸太が必要な建築や木材関係の事業者から各森林管理署または、木材市場（令和二年度 中部森林管理局販売業務を委託することができする問屋業者）が相談を受け付けます。

② 木材市場は、中部森林管理局に申し込みします。

③ 中部森林管理局は、管内の事業地からカラマツ・ヒノキ・スギなどの人工林材が供給可能か調べ、供給可能な場合には木材市場を通じて特殊な寸法や品質の丸太を販売します。

詳細につきましては、QRコードを読み込んでください。



販売業務を委託することができる問屋業者（令和二年度・中部局管内）

- ・愛知県森林組合連合会
- ・愛知県名古屋市中区丸の内三丁目五番十六号
- ・加子母森林組合
- ・岐阜県中津川市加子母四八七二番地の五
- ・株式会社 小林三之助商店
- ・岐阜県岐阜市加納天神町四丁目二十四番地
- ・株式会社 東海木材相互市場
- ・愛知県名古屋市中区花表町二十一番一号
- ・木曾官材市売協同組合
- ・長野県木曾郡上松町正島町二丁目四十五番地
- ・岐阜県森林組合連合会
- ・岐阜県岐阜市六条江東二丁目五番六号
- ・岐阜県銘木協同組合
- ・岐阜県岐阜市茶屋新田三丁目九十番地
- ・下呂総合木材市売協同組合
- ・岐阜県下呂市乗政字暮石二二三番地の二
- ・東信木材センター協同組合連合会
- ・長野県小諸市甲字鞍掛四七七七番地
- ・富山県森林組合連合会
- ・富山県富山市八町六九三二番地
- ・長野県森林組合連合会
- ・長野県長野市中御所字岡田三十番地十六
- ・名古屋国有木材協同組合
- ・愛知県名古屋市中川区山王二丁目四番十二号
- ・飯伊森林組合
- ・長野県飯田市常盤町三十番地



土場に極積された、段戸SANひのき長尺材の様子



高品質な段戸SANひのき長尺材イメージ



# 特殊な寸法や品質の木材の供給の事例

## 特殊な寸法 人工林ヒノキ長材



①



②

高国 木曾ひのき6m尺上材 (①②)

高国 木曾ひのき (東濃) 6m尺上材 (③④)

主な用途：大規模木造建築物の梁・桁として、利用される。



③



④

## 特殊材を使用し建築中の木曾町庁舎 (写真：木曾町提供)



・建設中の木曾町庁舎の全景 (上)  
当建築物は、木造平屋建てで、総床面積800坪となり、全長は京都の三十三間堂とほぼ同じ長さとなっています。

・出梁造りの軒底の天井 (右2枚)  
軒下スペースを広く活用するため、古くから木曾路 (中山道) に見られる伝統工法の出梁造りを採用し、この地域らしい作りとなっています。







ニホンジカによるヒノキ人工林の剥皮被害 (南信署)

令和二年度における獣害対策の取組について

【技術普及課】

近年、急激に増加しているニホンジカは、全国で深刻な被害をもたらしています。

中部森林管理局管内の国有林では、植栽木の食害、樹皮を食べてしまう剥皮被害をはじめ、標高二〜三千以上の山岳地帯では貴重な高山植物の食害に加え、踏み荒らしによる土砂流出の原因を作るなど、生息範囲の拡大に伴い、里山から標高の高い地域まで森林・林

業の被害が及んでいます。

当局では、こうした被害を軽減するため、県や市町村、大学・研究機関、猟友会や協議会などの地域関係者等と連携して、食害防止の防護柵の設置、増えすぎたシカを捕獲などの対策について、今年度の主な取組を紹介いたします。

■新たな捕獲技術の取組

管内国有林では、小さく持ち運びに便利な「くくりワナ」を使用したシカ捕獲を行っています。

しかし、動物が行き来する獣道にワナを設置すると、シカに限らず他の動物もワナに掛かってしまう場合があります、特に危険なツキノワグマが掛からないワナの開発等が課題となりました。

このことから、平成三十年度にクマの足が入りにくいワナの使用による実証試験に取り組んだところ、クマの捕獲は現在、発生していません。今後は、シカの捕獲率も高められるように更に実証を進めていくこととしています。



クマの錯誤捕獲対策用に設置したくくりワナ (東信署)

■ワナの見回りの効率化

ワナを設置した後は、捕獲の有無、またはワナに異状が無いかなど、毎日の見回りが必要となることから、負担が大きくなります。

また、平日は仕事のため休日しか見回ることのできない捕獲従事者も多く、見回りの効率化も課題となっています。

このため、ワナの周辺にセンサー機器を取り付け、動物が捕獲された場合には、従事者等の携帯電話に捕獲を知らせる通報システムを平成二十七年から試験的に

導入しました。

使用機器は、性能・特徴が異なるので実施結果は様々でしたが、捕獲従事者からはセンサー等の設置に苦労した反面、効率的な見回りの期待も大きく、引き続き捕獲通報システムを活用した捕獲に取り組んでいくこととしています。



捕獲通報システムのセンサー (愛知所)

令和二年度の獣害対策の取組の詳細については、次のQRコードを読み込んでください





## 地域のNPO法人と協力し 保安林整備を実施

### 【富山森林管理署】

四月十二日、富山森林管理署管内の大沢野国有林において、NPO法人「きんたろう倶楽部」との協働により保安林整備作業を行いました。

この地域は強風が発生しやすいことから、大沢野国有林は防風保安林に指定され、強風被害の軽減に寄与しています。

しかし、林内に侵入した竹の繁茂に伴い、森林が被圧されるおそれがあったことから、富山市を拠点に里山の再生など様々な活動を展開するNPO法人「きんたろう倶楽部」と当署が、平成二十二年に「社会貢献の森」の協定を結び、継続的に竹林の整備を行ってきました。

現在この森林は「風とせせらぎの森林」と呼ばれています。

今回の活動では、主催者のきんたろう倶楽部のメンバー十名と当署の職員四名で、①林内に繁茂した竹を切る②切った竹の搬出③



チップパーを使用し、竹を粉碎している様子

チップパーによる竹の粉碎などの各工程を分担して作業を行いました。当日は、天候に恵まれ、青空のもと、体を動かすことで良い汗をかくことができました。

また、新型コロナウイルス対策として、マスクの着用、参加者同士の距離の確保など安全対策を確実に実施しました。

今後もきんたろう倶楽部と連携し、継続的に森林整備に取り組みたいと考えています。

## 「三つの密」を避けて 狩猟研修を開催

### 【愛知森林管理事務所】

四月三日及び七日、獣害対策に関する職場全体の風土作りや職員のスキルアップを図ることを目的とした職場研修「令和二年度鳥獣保護及び狩猟に関する研修会」を実施しました。

当所では平成三十年より、地元猟友会と捕獲に関する協定を結んでおり、これに加えて職員捕獲による個体数調整も行っています。



管内で捕獲された雄シカの骨

研修会は、狩猟免許を持った日置森林技術指導官を講師に、法令、ニホンジカの生態や習性、フィールドサイン、くくりワナの設置方法や法令上の禁止事項、愛知県の生息数の現状などを座学で行い、実技指導では、くくりワナの種類や特徴、設置方法、錯誤捕

獲での放獣方法などの実技を行いました。

また、新型コロナウイルスとして、「三つの密」に配慮し、職員を二回に分け、マスクを着用し、職員間の間隔を二倍以上空けて実施しました。

当所では、これらの活動に合わせ、ついで見回り、ジビエ利用、ICT活用、地域との連携や新規実証実験などにも取り組んでいます。

今後も様々な活動を通じて、地域でのニホンジカ被害対策の低減に努めていきたいと考えています。



くくりワナ設置方法等の実技研修の様子





北アルプス 瀧沢

〔中信森林管理署 上高地森林事務所〕  
森林官 堀内 志保  
上高地森林事務所は、長野県松本市安曇に所在し、松本市西部、北アルプス南部地区の国有林を管理しており、森林官、森林技術員の二名体制となっております。



国有林と言えば現場、現場と言えば森林官！しかし、一般の方には余り馴染がないと思います。そこで各地にある森林事務所や地域の特徴、森林官の仕事などを紹介していきます。

「上高地」といえば、北アルプスに囲まれ、天然林が美しい自然美あふれた行楽地であり、また、槍ヶ岳や奥穂高岳などの名峰への登山口であることから、観光客や登山者で絶えず賑わっており、長野県内はもとより全国的にも有名な観光地です。  
しかし、過去を振り返れば、昭和初期までは牧場として開墾した歴史も有り、焼岳が噴火し大正池



冬のケショウヤナギ

管轄する国有林は、中部山岳森林計画区の島々谷国有林、梓川筋国有林、上高地国有林で、面積は併せて約二二、二六〇ヘクタを有し、林種面積割合は、人工林が二%のみで、多くは天然林と高山帯が占めています。

そのような上高地を中心とした当事務所の業務は、旅館や山小屋、電力会社等への貸付地の確認や、希少な動植物保護を目的とした高山植物等保護パトロール、自然災害後の被害状況の調査が主となります。そして、国有林の中に地元町会があるため、住民と接する機会も多く、これからの上高地について熱い想いを伺いながら、関係



大木へ生長したカラマツ

ができる前まではカラマツを植林していました。上高地を流れる梓川による災害も多く、治山事業等も実施してきました。その後、保護林や国立公園、天然記念物に指定され、植林されたカラマツは大木へ生長し、梓川の溪畔林の美しい、現在のの上高地の風景が成り立っています。



穂高岳を背景に大正池にて

行政機関と連携し、国有林として何ができるかを考え、日々業務を行っています。  
■未来の担い手へのメッセージ  
日々、森林の中を歩きながら、上高地の大木となったカラマツを、いつか販売することを夢見たり、閉山した後の静けさに包まれた上高地を一人歩いてみると、小さな楽しみもありますが、長い歴史の中で変化してきた森林を、管理するという仕事は大変有意義であり、ありがたい仕事だと感じています。一緒に働く国有林野職員は、苦勞を共にして、気心知れた仲間になります。興味のある方は国有林に就職してみたいかがでしょうか。





ほそえ やすまさ もり ひでなり さいとう あきみつ たぐち たかのり  
 細江 康雅 森 英成 齋藤 聡光 田口 貴規  
 (2015年入組) (2010年入組) (2016年入組) (2015年入組)

シリーズ  
 「森林・林業界からの便り」  
 南ひだ森林組合

受注してくださる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の植林や間伐などを行う森林・林業事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。



ハーベスタでの造材作業(上)、タワイヤードでの集材作業(下)

■事業の概要  
 事業名・森林環境保全整備事業  
 (伐採・造林一貫作業 岐阜5川上)  
 発注者・岐阜森林管理署  
 事業地は、平成十九年に鮎の味覚日本一にもなった清流馬瀬川の上流に位置し、清流をはぐくむ源となる川上国有林です。スギを中心とした皆伐一・一二ヘクタ、生産予定三七〇立方メートル、間伐二五・〇七ヘクタ、一、六三〇立方メートルと皆伐地の防護柵、地拵え、植栽の一貫作業となっております。一貫作業では、トータルコストの削減を求められますので効率の良い事業展開を目指しています。

■現場での役割、魅力  
 四名は、緑の雇用での三年間の研修を終了し、必要な資格の取得、林業の知識を深める中で、高性能林業機械を駆使し、高密度路網での森林作業道を利用した搬出間伐を中心として伐採から機械オペレーター等として作業に従事しています。  
 田口・山の仕事は、残業も無くて趣味でやっている格闘技とうまく両立させてもらっています。  
 空気がうまくて楽しい仕事ですよ。齋藤・伐倒で、木の倒れていく時の音や迫力は他では味わえない気持ち良さです。きついなと思う時もありますが、いろんな機械を使って考えながらの作業で日々の成長を実感し、きれいになった山を見るとそこで味わえる達成感で頑張れますね。  
 森・先輩の仕事を見ながら技術の向上に努めています。がんばったら班の仲間にも認められて、給料にも反映されるのでやりがいを感じています。山の中で食べる弁当がとてもおいしいですよ。



集合写真(上)、令和二年度新規入組の森林技術職員四名と事務職員一名(下)

■森林・林業の世界に入ったきっかけ  
 細江・自然に囲まれて毎日仕事ができ、地元の人や知り合いの山を手入れできて、喜んでもらえる仕事です。  
 齋藤・この仕事につこうと思ったきっかけは、自然の中で働きたいと思ったからです。働いてみると、いろんな体験ができて楽しいですね。  
 細江・小学校の時の体験学習で、苗木の植栽や下刈、枝打ちを経験する中で森林組合への就職を中学生のころから考え、高校や専門学校を決めました。  
 ■未来の担い手へのメッセージ  
 地域林業や森林環境への貢献ができる林業の担い手になりませんか。



中部森林管理局では、森林の公益的機能の発揮や林業の成長産業化に向けて様々な取組を行っています。その中から民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様に参考にしていただけたら幸いです。

また、当局ホームページにおいてもこれら事例を紹介しています。

詳細は、QRコードを読み込んでください。



## 災害発生時におけるヘリコプターによる迅速な調査

### 1. ねらい

地域の安全・安心の確保に向けて自然災害の被害状況を把握するため、ヘリコプターを活用して迅速に調査を行います。

### 2. 概要

大規模な山地災害が発生した際は、国有林の有無にかかわらず、県や市町村と連絡を取りながら、ヘリコプターにより上空から被害発生状況を目視で調査し、おおよその被害規模や被災場所を確認します。

### 3. 成果

令和元年の東日本台風においては、上空からの目視調査により、土砂が流入した被災場所が確定され、その後の地上調査の足がかりとするとともに、県や市町村への説明、国民の皆様への情報提供を行いました。



### 4. 問い合わせ先

企画調整課 電話 026-236-2515

災害発生時において、民有林のヘリ調査の必要がある場合には、国有林との合同調査を検討しますので、お気軽にご相談ください。

民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様へ

お役に立ちます 国有林



国民の森林・国有林



連載

# 「木曾式伐木運材図会」の解説 (第二回)

中部森林管理局技術普及課

井上

日呂登

それでは今回から「木曾式伐木運材図会」の各場面を解説していきますと思います。

## 「山趨之圖」について

図会の上巻の冒頭は一面の山の場面になります。実際の風景を描写したというより、険しい現場のイメージを山水画で表現したのかもしれない。

「山趨」というのは山に木を伐りに入る前に、どのくらいの木材が採れるか、どのくらいの人が夫が必要なのか、事前に現地調査をすることです。現在の国有林における「収穫調査」に相当するものと言えます。小さな写真では分からないのですが、この絵の中には大変小さく、山の中で調査をしている人が描かれています。

## 「杣小屋之圖」について

伐木作業をする労働者を昔は杣・杣夫などと呼びました。一組十五人から二十人程のチームで構成されました。山の中で何週間も何ヶ月も働くので、現地に「杣小屋」を建てて寝泊まりをしました。簡素な作りの小屋で、仕事が済めばすぐに取り壊



「山趨之圖」  
(上巻「1」参照)



「杣小屋之圖」より杣小屋の外観  
(上巻「2」参照)



大正時代頃の杣小屋の写真



「杣小屋之圖」其二より杣小屋の内部の様子  
(上巻「3」参照)

せるものだったようです。小屋を建てる場所の選定には、飲用や炊事に使う水が確保しやすいことが重要視されました。小屋の内部では中央に囲炉裏があり火を燃やすようになって

おり、その左右両側に人が並んで寝るようになっており、各自の筵(後の時代には布団)一枚分がパーソナルスペースとなっていました。いかがでしたか、当時の山での暮らしを垣間見れたでしょうか。

今回は、「祭山神図」「元伐之図」について解説させていただきました。

中部森林管理局では、この「図会」を保管し、それぞれの場面を切り取ったものを画像(文中の画像番号)としてホームページで紹介しています。サイトは、QRコード

を読み込んでください。なお、木曾式伐木運材図会は、一般公開は行っていません。





映画にもなった小説「火天の城」で安土城築城の棟梁「②



寺門・石碑と立て看板

名古屋市内熱田区内の歴史の古いものでは、「① 源頼朝の出生地」と伝えられる場所が熱田神宮の近くにあり、熱田神宮大宮司の藤原家の娘が源義朝に嫁ぎ、後の源頼朝を産んだ場所と伝えられているのが、現在の「宣願寺」です。国道一九号線からお寺の門と共に石碑を見ることが出来ます。



現在の公園



七里の渡し

※時代は変わって遠くに東海道新幹線が見えます

「③ 宮宿・七里の渡跡」は、東海道五三次の宿場・七里の渡しを復元した公園として整備されています。宮宿は東海道最大級の宿場で、熱田神宮参拝者、東海道の用者、お伊勢参りなどの人で賑わいました。また、桑名宿への船渡し場でもありました。



立て看板

岡部又右衛門の家の跡」が国道一九号線、二二号線の起点すぐ近くにありまます。現在は、コンビニになって、立て看板があるのみで当時の痕跡を偲ぶことはできません。



堀川沿いの護岸跡

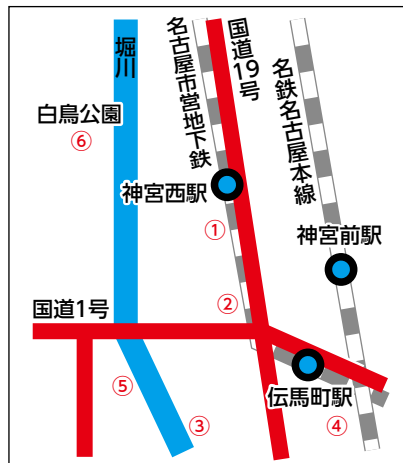
「⑤ 空襲跡」は、昭和二十年六月九日に熱田周辺が空襲を受けました。当時、この付近にも軍需工場があり、堀川の護岸に残った弾痕が今も残してあります。近くにあった「白鳥貯木場」にも爆弾が投下され、水柱が高く上がったことです。



発祥地石碑

地下鉄伝馬町駅近くには、「④ 都々逸発祥の地」があります。宮宿で発祥し、はじめは「熱田神戸節」と言われていましたが、後に江戸で流行し、都々逸として親しまれています。

※「熱田白鳥の歴史館」では、安全にご利用いただくため、感染症予防対策を実施しています。



◆アクセス  
 【公共交通】名鉄 神宮前駅、名古屋市営地下鉄 神宮西駅、伝馬町駅  
 ・地下鉄伝馬町駅を起点に④③⑤②①⑥の順で歩くと約4km(一時間)のコースになります。

また、かつて尾張藩の「⑥ 御材木場(後の国有林の白鳥貯木場)、御船蔵跡」が現在の白鳥公園周辺にあったことを示す石碑が太夫堀の畔にあり、日本最大級の水中貯木場がここにあったことを太夫堀とともに記しています。詳しくは、隣接する「熱田白鳥の歴史館」でもご紹介しています。新型コロナの影響で、疲れた心身を屋外の史跡巡りなどで気分を転換させてはいかががでしょうか。



各地からの花だより

中部局管内には、たくさんのお花の色とりどりの花が咲いています。ここでは、各森林管理署等で、現場へ調査等に行った際に撮影した、今が旬の花を紹介させていただきます。

また、自然保護の観点から撮影場所を掲載していない場合もありますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。



飛騨署 とても！かわいらしい「クリンソウ」色彩が見事です。



岐阜署 カナメモチ



岐阜署 タニウツギ



飛騨署 ミズバショウ



東濃署 満開の「ヒトツバタゴ」は、「なんじゃもんじゃ」とも呼ばれています。



南信署 フデリンドウ



富山署 ムラサキヤシオ



富山署 カタクリ

編集長だより

(中部の森林への投稿は、[migoro@maff.go.jp](mailto:migoro@maff.go.jp)まで電子メールでお送りください。)

6月に入ると梅雨時期を迎えます。残雪が残る山々の風景に同化していた白樺も、たくさんのお花のライトグリーンの葉をまとい、緑と白のコントラストが輝いております。

一方、中部局庁舎中庭に植えてある、白樺は、コンクリートの壁に同化していましたが、葉をつけ青空に向かって伸びている様子は、緑だけに生命緑(力)などと、広報ネタを提供してくださる編集長だより(頼り)になる木です。

また、読者様より、5月号の編集長だよりは、面白かったとのメールをいただきました。ご感想ありがとうございました。

そこで！今回も・・・編集部として、求む！牛も驚く、モーのすごいネタ！や、熊がコメントにクマってしまうネタ！をお寄せいただければ、次回以降に掲載させていただきます。

さらに、ステキな花の写真もお待ちしております。特にステキな写真は、「表紙」及び「花だより」に掲載させていただきます。

目指せ！花の信州、写シンシュウっと！

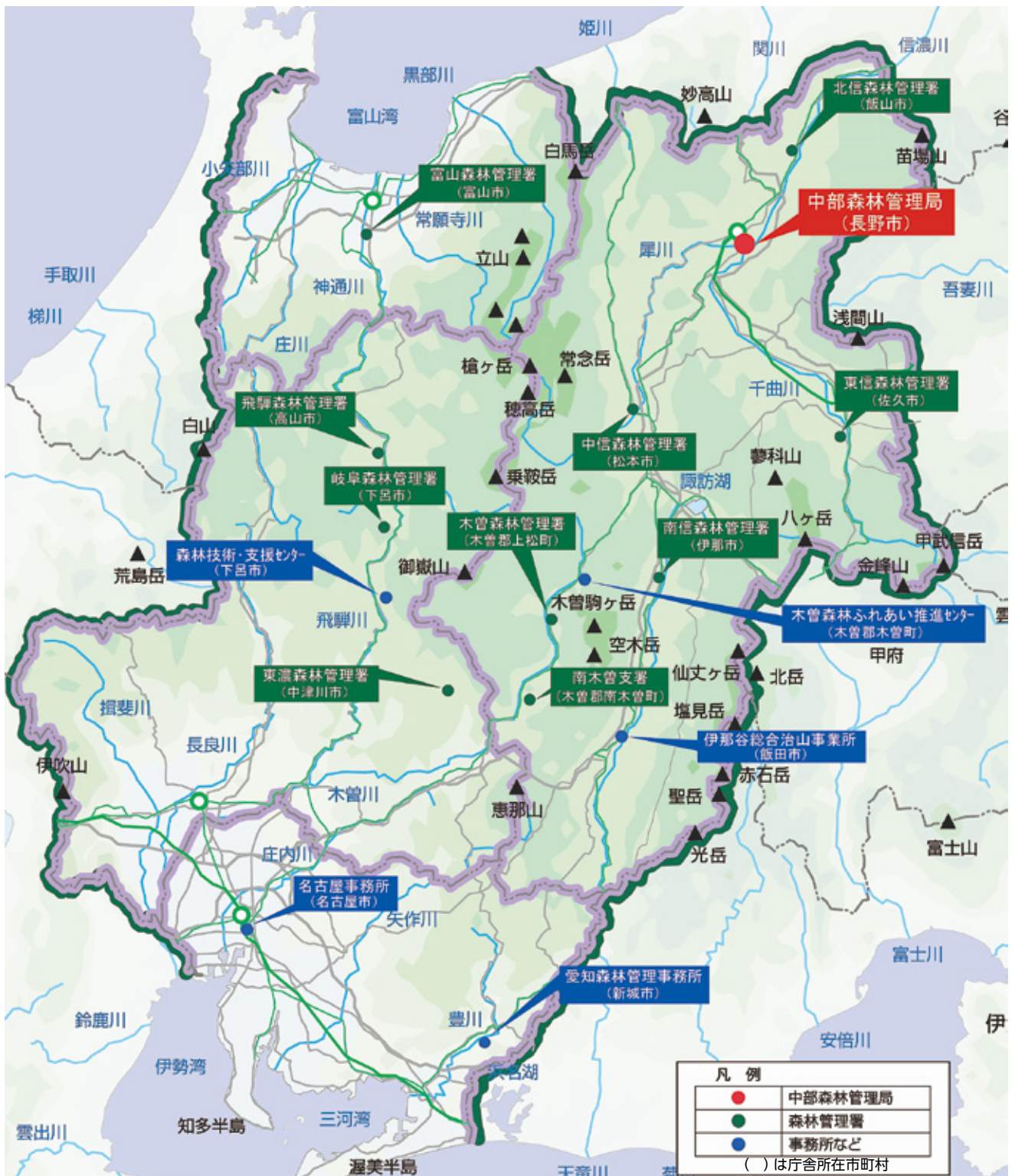


「シラカパン」

庁舎中庭の白樺だよ！







お問い合わせ先 中部森林管理局 〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5 TEL 050-3160-6507 (代表) TEL 026-236-2721 (夜間・休日) FAX 026-236-2657

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市中区熱田区熱田西町1-20	TEL 050-3160-6660	FAX 052-683-9269
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	TEL 050-3160-6080	FAX 076-424-4934
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	TEL 050-3160-6045	FAX 0269-62-4144
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	TEL 050-3160-6050	FAX 0263-47-4754
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市白田1822	TEL 050-3160-6055	FAX 0267-82-6959
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	TEL 050-3160-6060	FAX 0265-72-7774
木曾森林管理署	〒399-5604	長野県木曾郡上松町正島町1-4-1	TEL 050-3160-6065	FAX 0264-52-2582
南木曾支署	〒399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	TEL 050-3160-6070	FAX 0264-57-2686
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	TEL 050-3160-6085	FAX 0577-34-8932
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	TEL 050-3160-6090	FAX 0576-62-2503
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	TEL 050-3160-5675	FAX 0573-82-2109
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	TEL 0536-22-1101	FAX 0536-23-2254
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	TEL 050-3160-6095	FAX 0576-25-2420
木曾森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曾郡木曾町福島1250-7	TEL 0264-22-2122	FAX 0264-21-3151
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	TEL 050-3160-6075	FAX 0265-22-0149